

地下水の循環利用で栽培したわさびの新商品製造及び販路拡大事業

認定日：平成25年6月28日

- ◆ 平成23年7月に特殊セメントの販売を主業として設立。
- ◆ 平成24年12月に農業生産法人として認定農業者の認定を受け、業態転換。
- ◆ 親会社である(株)渋谷建設から省エネわさび栽培プラント(特許出願済)や栽培ノウハウを引き継ぎ、ハウス4棟で生産。

【総合化事業の目標】

- ◆ 地下水を活用した省エネわさび栽培プラントにより、積雪地帯においても周年生産を可能とし、気象に変動されない計画的な生産と販売を行うことで、経営発展を図るとともに、雇用の拡大や新たな地域特産品として地元経済の活性化に寄与することを目指す。

【総合化事業の具体的な内容】

- ◆ 省エネわさび栽培プラントを導入したハウス12棟及び加工販売施設を1カ所に集約して整備する。
- ◆ 生産したわさびの4割を新商品を含めた加工製造に供し、わさびを活用した新たな漬物や無添加のアイスクリームのほか、わさび葉のエキスを使った「ひすい染めスカーフ(仮称)」を商品化し販売する。
- ◆ 北陸新幹線の開業で観光客の増加が見込まれる北陸圏を主たるマーケットとし、さらに首都圏で商談を進め販路拡大を図る。

